THE WOMAN'S WEEKLY

第四巻　第九號

大正七年三月一日發行（毎週發行金曜日）

大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

目次

□時局と我が婦人……小橋三四子
□時事週評……
□人形と子供……久留島武彦
□食糧研究「新食物に就て」……吉川巖
□私の受けた感化「兇刄に斃れた森有禮氏」……記者
□詩の樣な彫刻師の家……佳子
□春の動物園……記者
□女學校印象記「寺小屋式の常盤松女學校」……記者
□洋菜と日本料理……原農學博士
□安いバタを作るには……記者
□食後の菓子……記者
□オハナシ「靑い花の國」……宮本[illegible]美子
□小說「手紙」……渡邊たみ子
□讀者から……
□時事……編輯室から

定價一部五錢　郵稅五厘

婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□三月の三越□□□

下萠會繪畫展覽會

川合玉堂先生を始め池田輝方、平田松堂、山内多門等先生諸大家の新作品の記念展覽會で御座います。會期は三月十八日より同廿四日まで。

半襟小間物新製品陳列會

新意匠を凝らしたる半襟、小間物、袋物の陳列會で御座います、何づれも苦心惨憺の新製品ばかりで三月一日より同十五日まで催ほします。

東京

三越呉服店

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時局と我が婦人

口注目すべき重要な時機

別項時事欄に記載の如く今回獨逸は優越な條件を以て、露西亞勞農政府と締結し、獨逸の勢力は今後速かに露領内に入らんとして居ります。しかも我が國に隣接せる西比利亞には、解放されたる十數萬の獨逸俘虜の横行するあり、浦鹽に於ける過激派の勢力は漸次増大しつゝありて、恐るべき獨逸勢力の東漸はもはや疑ふ事の出來ない狀態にあります。此の時我が内田大使以下駐露官民は引揚げを斷行しました。私共は今や最も注目すべき重要の時機の近づきつゝあるものと考へざるを得ませぬ。

口二つの雲

國民は今二つの暗雲を臨んで起つて居ります。一つは物價の暴騰による生活難と、一つは國際間の危急な時局とであります好んで大事を語るまいとしても今日は時々刻々に起る社會、國家の出來事を外に、日常生活を營む事は不可能であります。政事は女子に禁制されて居るとは云へ、國家の一員としては當然閉されたる目を瞑いて、今後の用意ある生活に赴かなければなりませぬ。

口婦人會の大會に際して

國家の緩急に際しては、單に軍人 政事家のみ責めを負ふにあらずして、婦人も子供も共に戰線に起つ覺悟を以て、擧國一致、事に當らなければならない事は、歐洲戰亂の痛切に敎へた處であります。而してこの國家的の働らきを行ふ爲めに、婦人の聯合運動が、最も必要になりました。既に結ばれて居る多くの婦人團體は、この際有名無實といふ久しい弊風を去つて、力一杯働らかねばならぬ時機に遭遇して居ります。每年四五月頃は、各團體の大會を催す時であります。此の時全國から集まる代員等を、只饗應歡待するに止まらず、此の時局に際して、充分に警告し、互に提携して萬一に備ふる準備、否平時もなほ當然行ふべきであるかも知れない働らきを、速やかに開始したいものであります。

口第一は食糧問題

其の第一は食糧問題であります。本誌に於ては、昨春以來屢々この問題に就て掲載し、近くは數回號を追うて、諸家の研究を掲げて居るのも、この重大な問題に、世人の注意を促したいとの希願に外ならぬのであります。東京にある外人等の設けて居る亞細亞研究の會は、每月其の發表會を催して居りますが過る廿日の同會にては、米人ストルーザー氏が、日本の食糧研究に就て、一つの警告を發せられました。氏の云ふ處によれば「日本の農耕地は全面積の一割六分に過ぎず、而して日本本土の人口は米國人口の半分であるが、農耕地は米國の二十分の一に過ぎない。今後國民が增加し食糧が缺乏して來る際、日本の生活問題の解決は、最も困難に陷るであらう」と申して居られます。かう迄差迫つて居る食糧問題に就て、一般が何の思慮を巡らさないのは、寧ろ不可思議であります。

口婦人會と生きた働らき

我が國にも海陸軍に於ては食糧研究に就て、最も早くから、心を注いで居ります。然し一部

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

分の軍人よりも、寧ろ國民全體の用意が、どれ程大切であるか解りませぬ。幸ひに日本に於ても、食糧研究の特志家も次第に見出されて參りました。其の發明にかゝる新食物を、せめて實驗し、利用して、善ければ廣く世に行ひ、缺點あらばなほ改良を促がす丈けの親切な働らきが心ある婦人の間に行はれたら、どんなに發明家の奬勵となり、延いて國益を增すことゝなるであらうと思はれます。其の他從來用ひ來つた食糧の浪費を愼むことや、空地を利用して、幾分なりとも、生産を助ける道を講ずるなども、決して行はれ難い事ではありませぬ。こういふ試みは、一人で行ふよりも、有志の婦人が團結して行へば、結果も目に見え易く、互に經驗を交換して利益を受くるにも、便利であります。婦人團體が生きた働らきに着手すれば、一致は叫ばないでも、自然に行はるゝのであります。

□職業的訓練

次には婦人が職業的訓練を積み度いことであります。家政、育兒といふ事は、單純な職業より幾倍煩瑣な、骨の折れる仕事であるかも知れませぬ。然し善く働らく妻君が、少し外の働らきに從事すると、直ちに健康を損ねて終ひます。これは內外の働らきを負うて過勞の爲めでもありませうが、他方に於ては、組織立つた働らきの訓練がないので、一層身體を疲らすのであります。家庭內の仕事は山と積つて居つても、時間の制限もなく、順序もないので、氣が樂であります。職業は一定の秩序を要し、半日事が遲れても、用を爲さぬ事が屢々あります。訓練さへあれば、却つて秩序の無い働らきより容易な事も、今迄隨意な働らきをして居つた者には非常な重荷に感ずるのであります。家庭に在る婦人が、外の仕事を執らない迄も、家政、育兒に從ふ間に、職業的訓練を經る積りで、秩序と時間とを重んじて行ふ習慣をつける必要があります。更らに暇を見出し得る者は、進んで副業、職業に赴くやうになれば、一層心身の訓練が行へませう。

□生活の難易は何故

昨今の生活難は、家長一人の働らく家と、家族擧つて働らく家との生活に、著しい難易のある事を、敎へてくれます。百圓の月給取りでも、四五人の働らかない家族を養つて行く家は、大きな經濟の打擊を受けて居りますが、假令五十圓の收入でも、妻も子女も、當然生活の報酬を受ける丈けの働らきをして居る家は、割合に生活が容易のやうです。例へば子女が學校に通ふ餘暇に家事を分擔して、主婦の手を省き、主婦は其の暇を利用して、少しの內職でも試みて居る家は、女中を使つて、只物價騰貴を喞ちつゝ、家長一人に賴る一家より、生活の緊張して居る丈け、坂路を登る車に後押しの加つたやうに、この生活難を易々として切り拔けて行く事が出來るのは、當然であります。

□救ひの舟

「知るは愛するの始め」と申します。國家を愛する者たらしめるには、その事情を詳しく知らしめなければなりませぬ。婦人會の例會等を利用して、時事の研究を忘らず、我が國家は、今如何なる時局に際會しつゝあるかを知れば、云はずとも人々の覺悟は革まりませう。常に國家、社會に目を掩はしめておき、一朝事ある時に婦人も愛國者たれ、社會的の働らきに參加せよとは、無理な註文であります。今日は、自分と家庭とを學ぶやうに、國家、社會の出來事を常に注目し、時勢の赴く事を豫め知つて、準備を忘らぬ事は、ノアが天の啓示によつて方舟を作り四十日四十夜の洪水に溺れなかつたと同樣、國民の爲めに救ひの舟を作りつゝある者であります。（三四子）

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

人形と子供

良友を選ぶ意味で其人形を選びたい

早蕨幼稚園主　久留島武彦

□人形をいかに愛するか

子供は人形をいかに好むかよりも、いかに愛するかといふ事を、日本の家庭の母姉に知つて貰ひ度いとは、私の常に考ふる所であります。米國の兒童研究家スタンレーホール氏の「Aspect of child life and education」—兒童生活の狀態と其の教育—といふ書物は、心ある兒童の保護者に、是非一讀を勸めたいと思ふ書物でありますが、其の一項に自分並に門下生が種々の命題の下に、廣く成績を集めて成つた人形に關する研究があります。これを見れば、西洋の兒童が、人形を友どちとして扱つて居る樣が、瞭然と讀まれます。

□友達か玩具か

私は嘗て西洋の子供と日本の子供とは、人形の取扱ひ方に相違がある、一つは自分の仲間として愛し、一つは玩具として弄ぶのではないかといふ事を直覺したのであります。そこで各地各種の女學校や、高等小學の女子部等、廣い階級と範圍から、人形に關し、これに命名した由來、其の印象、記憶等を募つて見ました。其の結果私の直覺は誤りであつて、日本の子供も亦人形を玩具扱ひにせず、立派に友達として居る事が解りました。只之れを玩具扱ひさせるのは、母姉の責である事を知りました。母姉も幼い頃は、これを生命あるものと思つて居つたのでせうが、其の頃の經驗を忘れるのか、もしくは不注意なのか、時も嫌はず、其の心持ちをも顧ずに、子供に人形を與へる事が多いのです。

人形遊び　（早蕨幼稚園にて）

□母姉の誤り

例へば子供が澤山に人形を持つて居る上に、お留守居した御褒美にと、出先きで一寸人形を買つて來て與へたりするやうに時を考へなかつたりする事が往々あります。子供はまた人形をまゝごとの相手にしやうと思ふ處に、只流行だからと云つて、キユーピーやビリケンを與へるなどは、いかにも子供の心持ちを理解しない事と申さなければなりません。これ等は母姉がいかに人形を玩具と混淆して居るかを語るものであります。

□人形に命名

然し私の調べた結果によれば子供は意外にも人形に名をつけて居る事が多く、また其の名前の意味が、子供ながらに友達

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に特別な心を寄せて居る事が讀まれます。例へば「銀座で小母さんに買つて頂いて、電車で歸る途中、品川に來たら、月が照つて、いかにも心持ちがよかつたから、澄ちやんと名をつけました」とか、同じ意味で「月が奇麗に照つて居つたから、清子と名づけた」とか云ふのが多くありました。西洋の子供の人形の名は、多くは與へた人とか好きな人とかの名がついて居り、日本の子供の人形は、多く自分の心持ちをとつて名づけて居る事を見出しました。これは私が答へを求めたのが、多くは十六七といふ少女だからであつて、澄ちやん、清子といふのは子供の考へたのではなくて、大きくなつてからの考へが混入したのではないかと云ふ批評を加へる人がありませう。然し鶯といふ題で、九歳のお孃さんの書いた綴り方に、「私もあのよい聲のやうな心持ちになりたいと思ひます」とありました。其の心持ちはどの程度であるか解りませぬが、何しろ鶯のよい聲を聞いてあの奇麗な聲のやうに、自分の心もさうなりたいとの希望のある事は否む事は出來ませぬ。かうして見ると人形の名も、幼い子供の心持ちから出た事が、强ち無理ではありませぬ。

□人形の名の種類

人形の名には澄子、清子といふのや、可愛らしいから玉子とつけたとか、花子と名づけたとか云ふのが多く、次には秀子、ふじ子といふのが多いのです。お松、お竹などいふのは、殆どないのは大方女中の名のやうだといふ意味ではありますまいか人形から受けた印象とか記憶とかも明確で、丈けが何寸位あつたとか、顔がどうとかいふ事迄記してあつたのがあります。

□子供等の仲間

これによつて家庭は何を考へなければならぬかといふに、子供は人形にいかなる感情を持つかといふ事であります。子供は人形を友として、これより學びその心を廣めも、高めもするのであります。人の一生は友にある如く、子供によい友達を選ぶ意味で、人形を選んで與へなければなりません。いかに流行であるとしても、キユーピーや、ビリケンや、黒ん坊が、子供の友として喜ばれるであらうか否かを考へたいものであります。翻つて西洋の雜誌にあらはれる人形は、繪丈け見てもキユーピーやビリケンや黒ん坊があるのも澤山ありますが、その中に必ず自己を代表させる同格の人形があつて、これが主人役をして

凡てを樂しませて居る樣子が現はれて居ります。一時テリー・ベーヤー（熊の玩具）が流行つた頃、子供はそのベーヤーを長椅子の下に匿して鐵砲やサーベルを持ち、熊狩りだと云つて狙ひに行く繪がありました。かうなるとテリー、ベーヤーももはや玩具ではなくて、生活の仲間であります。大人は人形を始め之れ等の子供の仲間を、餘り輕々しく左右するのは、即ち兒童を尊敬しない事で、教育上大いに愼まねばならぬ處であると考へます。

文部大臣指定 私立 女子學院 生徒募集

一學年　八十名　尋常小學卒業者ハ無試驗編入ス
各學年（五年ヲ除ク）補缺若干名、試驗ノ上入學許可ス
本校ハ五ヶ年程度ニシテ英語ニ特色ヲ有ス
寄宿舍ノ設ケ在リテ内外ノ教師同棲シ專ラ家庭的ニシテ懇切ニ指導ス
出願期日　四月五日迄

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

——食料研究（六）——

米肉に代る 新食糧

昨今漸く緒に就く

マスター、オブ アーツ 吉川巖

氏は我が國の食糧問題に、心を潜むること二十年、或る時は八ヶ嶽に耕し、或る時は北海道に開墾し、親しく食物の供給に苦心されました。近く「肉代用の滋養品植物ミルク」が完成して世に公にされました

口人口に比して米は不足

日本の米は平作五千萬石で、人口に相當するには、更らに八十萬石以上百萬石增收しなければならぬのであります。殊に全國山脈が多く、耕地は僅かに六分の一あるのみであります。殘りの原野は、幾部分開墾する餘地はありませうが、これとて田として米穀を作るほどにはならないのであります。それ故外國米を仰がずに、食糧の獨立を保つ場合には、どんな代用品を用ひたらよいかとは、私の多年考た處でありました。も一つは日本のやうな貧しい國にあつては、高い肉類を充分に攝る事は六ケ敷いとしたら之れに代るべき滋養品を、他に求めなければならぬ、これは如何にしたらばよいかと考へたのであります。これが私の新食糧の研究に從事した最初の動機であつて、國家の要求は益々旺んになつて來つゝある昨今、私の研究も緒につくやうになつたのは誠に喜ばしい事であります。

口薩摩芋と里芋

先づ米の代用としては米の主成分の澱粉を多量に含む薩摩芋、里芋、馬鈴薯があります。肉の代用としては蛋白に富む大豆があります。日本では幸福な事に關東から西南の四國九州にかけては、薩摩芋と里芋が多量に出來、從來でも住民の食糧の殆ど三分の二は、これで補つて居りました。即ち薩摩芋は普通に蒸し、里芋は鹽茹でにして、飯の前に多量に食べ、飯は極く僅かしか用ひないのであります。四國、九州地方は青木昆陽先生が薩摩芋を輸入したおかげで、饑饉の憂ひがなくなりました。

口馬鈴薯

假令饑饉の憂ひのない時でも穀類は大體收穫の定限があつて上田三石と云ふが、四石にする事はむづかしいのであります。然るに芋類は肥料の工合によつて、收穫が增し、狹小な面積から多額に採る事が出來るものであります。それ故百姓が芋類の耕作に少し心を用ふれば、其の產出額も遙かに增すのでありませうが、何れも米が大事で芋は卑しい食糧として、餘り力を入れませぬ。關東から東北、北海道、樺太にかけては、馬鈴薯が適して、收穫も多いのであります。樺太の如きは、一坪の地に二粒の馬鈴薯を播けば、制限なく繁茂して、一粒から五升乃至一斗の收穫があります。これまた土地の者は馬鈴薯を可成り多量に食料に供して、米の補ひにして居ります。もし一般が薩摩芋や里芋、馬鈴薯を、米の代用にすることになれば、日本の人口が倍になつても、食糧に差支へることはないのであります。

口肉類の減少

肉類は近來益々需要が多くなると共に、供給が不足して來ました。一例を擧げれば無盡藏の如く考へられて居る魚類も、益々減退する情況であります。十年前は北海道の鮭が川に上つて來る頃は、舟が漕げない程で百姓が自家用のを漁るには、棒

五

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

で叩き落せば間に合つたのであるが、今日は海に出て網を打たねばならぬといふ程に減少して來ました。このやうに天然物では追付かぬとすると、何か肉類に代用する物を見出さなければなりませぬ。然るに日本と支那の特產である大豆は、肉に劣らぬ蛋白質を含んで居ります。只其の蛋白が植物性か、動物性かの相違あるのみでありますが、この二種の蛋白質の價値に就ては、西洋の食品化學者の間にも種々異論があつて容易に決定されない位であります、兎に角大豆が滋養に富む食品の一種である事は疑ひない處であります。

口食物研究と婦人

如何にして食物を不足なく供給することが出來るかに就て、政府が骨を折るべき事は、生產を増すことゝ、一方には生產者と消費者との仲介を廢することであつて、其の他に新食物の發見といふ大切な事がありますがこれは專ろ學者の任務とされて居ります。今日迄學者の食物研究は重に營養分に就てありましたが、今後は一歩進んで、新食物の發見をしなければなりませぬ。既に獨逸に於ては豌豆の皮や、野草で新食物を發見しました。新食物の發見に就ては私は特に婦人の注意を促したいと思ふのであります。昔から發明發見は大學者よりも、實際に扱つた職工等に多いやうに、食物を取扱ふ婦人によつて、今後はこの發見が次第に行はれるやうにありたいと思ひます。只封建時代の遺習として、食物の事を口にするのを卑しいとして、今日では一般が食糧に關しては、甚だ冷淡でありますが、今後は婦人の力によつて、社會に食物問題の喚起されんことを、切望致します。

口當然來る生活難

今日の儘で行くと、米麥は益々不足して高くなるのみです。元來米麥は五年に一度は不作があるもので、もし不作の年にでも遇へば、一升五十錢位になる事は、不可能の事ではありませぬ。外國では主食物が高くても、給料が多く、日に二圓以下の給料はないのに反して、日本では月二十圓以下の收入が多いのであります。一升五十錢にもなれば、四五人の家族では米代にも足りないのであります。今日我慢の强い日本人であるから、無事でありますが、西洋人なら早くも「我れにパンを與へよ」との叫びは、盛んに起つて居ることでありませう。この際物貨の供給を盛んならしむる爲めに、新食糧の發見が重要になつて來るのであります。

口米と馬鈴薯の味の相違

今日歐米の社會は馬鈴薯を主食物として居ります。馬鈴薯の澱粉と日本の米とは異ぽ似て居りますから、私はこれから米の代用品を作らうと思ひ立ちました。先づ米と馬鈴薯とは、同じ澱物でありながら、味に相違が

六

あるのは、何に原因するかを研究した結果、これは分子の排列による事を知り、馬鈴薯の分子の排列を、米の分子の排列にすればよいと氣付きました。そしていろ／＼の方法で粉を作り、先づ糯米の粉の味が出來ました人間の智慧には限りがあるので、これ以上は第三者の手に渡して、更に完全な米の粉に類するものを作りたいと願つて居ります。

口肉代用の植物ミルク

更に肉の代用品としては、種々の豆によりましたが、大豆に越すものはなかつたのです。それで大豆を主として、小麥、燕麥、玉蜀黍の精分をとつて、消化し易い狀態にをいて、一種の蛋白を作り、飲料を作つたらどうかと考へて、試みたのが「植物ミルク」であります。然しこれも昨年の二月迄は、只理論上からよいとしたのみで、未だ世に發表の自信がありませんでした。物事はふとした事から

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

出來るもので、當時私は腸を害つて居つた處に、章魚に當てられ、手足も殆ど痲痺れて、死人同樣になつて、苦しんで居りました。北海道の北見と云へば、隨分不自由で、藪醫を迎へるにも、二里も馬で驅けつけなければなりません。それでふつと自分の發明した「植物ミルク」の事を思ひ出して、茶碗に溶かして二杯飮んで見ると、腹部が緩つて、眠りに就きました。翌朝また一杯飮み、少し間を置いてまた飮みますと幾程もなく下痢が止んで終ひました。そして二週間もたゝぬ中に、慢性の胃腸病さへ全治して、自分ながら十年も若返へつた樣に覺えました

これから自信を得ていよ〳〵改良に改良を加へて今日のものを得たのであります。私の發見した米代用の澱粉と、この植物ミルクを主食とすれば、一食五錢以下で立派に保健食料を得る事になります。これを何人かの手によつて世に廣めた後は、再び北海道に歸つて、新食物の研究に從事したいと思ひます。

□燕麥と新食物

なほ次に考へて居る新食物は燕麥から採るものであります。燕麥は北海道、樺太には、殆ど草のやうに生えて、しかも何處にでも出來て且つ不作もありませぬ。今日は燕麥は牛馬の食糧とされて居ますが、成分から申せば、穀物の王とも云ふべきものであります。只オートミールにするには、非常に手數を要し、これを牛乳で食べるとなると、日本の經濟には合はぬことになります。私の研究はこれを一度蒸して水に漬けると、苦味が拔けますから、これを臼にかけて挽いて、馬鈴薯の粉を混せ、煎餅や、饅頭を作つたら、必ず日本人の口に合ふものが出來やうと思ひます。これ等の新食物は、廣く世に行はるゝと共に、必ず一段の改良が加へられ、米、味噌に限られた日本の食物界を、更らに豐富にして行くことが出來るであらうと考へます。

私の受けた感化（七）

兇刃に斃れた森有禮氏

森寛子刀自

▲三十年の昔、時は明治廿二年紀元の佳節に、時の文部大臣森有禮氏は華々しい大禮服を着けたなり、西野文太郎の兇刃にあへなく斃れた。夫人寛子時に二十有六才、一子明氏はまだ二才のみどり兒であつた。傷に惱む人を三日間看病した若き大臣夫人の、胸の中はどんなであつたらう。最も進歩的な政策を抱いた大臣の配たる夫人は其時から既にクリスチャンとして、厚い信仰の持主であつた。

▲苦しい現實を後に、三十年の月日は夢と過ぎた、明氏は立派な牧師として生ひ立たれ、徳川大尉の令妹を娶させられ、既に二人の愛兒の父である。

▲目下角筈新町のお邸に、夫人は平和な母であり、慈愛ある祖母君として惠まれた日を過されて居る。けれども過ぎ來し方をながむれば、そゞろに胸せまる事のみ多い。謙遜なつゝましやかな夫人は、多くを語るを好まない。『有禮と私とは僅かしか一緒に居ませんでしたから……』夫人はさう云つて問ひを避けられた。前髮の詰まつた束髮のおつむりは、いつも一糸も亂れない。極質素な、けれどもどこか犯しがたい、引きつけられる力のある方である。

▲日曜日は、御自身の教會である澁谷の會堂の中に、あの小柄な品位ある姿を見出さない日はない。かうした母親に育てられた明氏は、世にも立派な人格者である。明氏は幼い時から肉體は弱かつた。これがため母堂の心遣ひは一通りではなかつた。明氏の健康は普通の學校通ひにも堪へられないで、さう〳〵小學二年の時家居する身となつた。それからは亡き父君を龜鑑に母人の手鹽一つ、獨學獨歩の明氏は、遂に目出たく牧師の試驗に合格し得て、神のみ前に、立派な働きと、輝きある生活とを開拓せらるゝに至つた。

▲若き牧師は先日來も、重い病きに惱まされ、漸く此頃恢復されたのみで、一時御家族一同の心痛は、大抵では無かつたと聽く。希はくは此一家の上に祝福あれと祈つて筆を擱く。

七

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

詩の様な彫刻師の家

—伊太利人に配する日本の妻—

四ッ谷見附に近い傳馬町の通りに、詩の様な若い夫婦が住んで居る。植木の家!! 近隣の人達は誰いふとなくさう云つて居る。＝新しい格子戸の家の周圍はすべて、青々とした植木の鉢でとり巻かれて居るから＝水を遣る許りでも大抵ではあるまい白や赤や、梅はもう一杯に開いて、葩がこぼれて居た。妙なオーガンの音と、ピヤノの音は植木の主が玉の腕から洩るゝのであらう。若き妻は綾子様と云つて、それは、美しい方である。漆黒の頭髪を眞中から分けて、無雜作に束ねたのが、拔ける程白い襟足を髷めて、すんなりと格好よく丈高い姿が、ピヤノの前に座した時、……白い鍵が一つづゝ揺れて伊太利のシーソングが、大きな樂器から夢の様に拔け出て行く時……若き良人はうつとりと詩に醉ふのであらう。

**

若き良人はベシー氏と云つて伊太利の人である。ローマのかた田舎に生れたベシー氏は、幼い頃から藝術の人であつた。軍人である父親の嚴格な敎育に淡い反感をさへ持つた事がある。氏がたつた一人の兄君も、彩管に親しむ美術家であるが、目下は戰亂の巷に銃執つて、冷たい夢を續けて居られる。來る新聞毎に、氏はひたすら兄君の身をきづかつて居られる。氏が永年憧がれた日本に來たのは一昨年である。日本の藝術、日本の風物、氏はあらゆる書物をあさつた。そして日本の現實に觸れた。讀んだ日本と見た日本、氏は感慨無量であつた。

*

日本婦人には讀んだよりも更に美點が多かつた。美しくて謙讓な日本婦人、毛の黒い目の美しい日本娘こそ我が妻である。斯くて迎へられたのが綾子様であつた。綾子様は青森の人、林檎の許に生ひ立つた乙女はいつか都を憧れてゐた。上野に通ふ女學生の姿を幻に描きながら、とう〳〵兄君をたよつて上京された綾子様は、程なく神田の分敎場に學ぶ事になつた。

**

斯うした別々の過去を持つた二人が昨年の暮から斯うした家庭を作られる様に成つた。彫刻家とピヤニストが共に『植木の家』を形成る様になつた。『隨分お驚きになつたでせう？』愛くるしい眼を向けて綾子様はかう仰有つた。『それは〳〵日本の美術が好きでたまらないんですつて……狹くて汚なうございますけれど……』と愛嬌よく導かるゝまゝに通されたのは六疊の室であつた。古色蒼然たる屛風や掛物が、いくつでも掛つてゐる。源平の戰が描かれてある。武者の鎧の緋の色が剝げかゝつて居ながらに、たまらなく美しい。少くとも二百年からのものであるといふ。衣冠束帶の二つの木彫は奈良から來たので、三百年の時代物であるといふ。『錦繪が大好きなんですよ』かう云つて出されたのは、廣重の浮世繪である。

**

『日本の藝術は表情がないとか力がないとかいふけれど、此表情と旨味がどこにあるものでな

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

い、良人はかう云つて褒めて居ります。そして日本の婦人はおとなしくて大好きですつて。けれども男子は非紳士的だから大嫌ひですつて申して居ります。かうして古い繪などを集めて居りますと、よくだまして贋物を高く賣りつけたりします。全く金錢上に於て汚かつたり嘘を云つたりいたしますと、日本に居るのがしみ〳〵厭になる、早く戰爭が濟んだら歸るんだなど云ひ出しますのです。先の日曜日も好きな鎌倉の有島さんの處へ參りましたんです。其途中の汽車の中で、大きな行李やトランクに場所をとらせて、平氣で居る人の前に、とう〳〵立ち續けをやらせられましたので、隨分不平を云つて居りました。あゝして狹いものですから植木を外へ並べておきますと、小さいのは根こそぎ引こ抜いて置くぢやありませんか、ほんとに電氣でも通じておいてそんな奴は感電させてやりたいなどたはいの無い事を申して怒つたり笑つたりしました……」

賑やかなマダム綾子の話はいつ盡きるともない。夫君のベシー氏は、霜降の背廣を着て愛嬌よく出てゐらした。『これ私の仕事です』ぎごちない日本語でかう云ひながら澤山の寫眞を出して下さる、終日畫室で魂をこめた作品の寫眞である。大隈侯、山縣侯、原さん、福澤さん一枚々々さう云つて繰つて下さる。

＊＊

氏のアトリヱは鹽町一丁目の黒田邸内にある、寫眞で見たまゝの胸像が狹い室中に行列して居た。も一人美術の制服着けた人と氏と、二人の輕い鑿の音は丁々として洩れてくる。一番棚の隅の方に、まだ土のまゝなる夫人の像がおいてある『人様から賴まれるのが忙しくて、私のなどいつ出來るか分りませんわあんなひどいの見ちやいけませんよ』と綾子様がすねる様に仰有れば、「あの通りですよ」とかたことで夫君がまぜかへす。狹いアトリヱの中は、英語半分、日語半分の、若い夫婦の面白い會話に花が咲く。（佳子）

春の動物園

いつも人氣者のお猿さん

▲軟い黑土の上に、水々しい若草が頭をもたげそめた。枯枝の交叉した上野の森も、いつの間にか春めいて、殺風景な冬木立の樣になくなつた。不忍池畔の博覽會の跡は、新しい白堊がとりこぼたれ、釘打つ音がカーン〳〵として、餘韻を引く。日曜日の電車は人の山を運んで來る。赤い友禪のおかつぱさんや、愛くるしい水兵服の手を引いた人達は、のどかな春日をあびて、靜かに丘の上を縫つて、博物館や動物園の入口をくゞる者が日増に數を增した。

▲さうした人の群に交つて、記者の足も知らぬ間に、動物園の中へと吸ひ寄せられた。大人五錢小兒三錢はほんに賺いもの。印度産の眞白い孔雀を筆頭に、動物の世界は展開される。キヤー〳〵と異様な動物の叫びも、異なれば恐しいとも思へず、人の足はそれからそれへと圍ひの前へ突立つて、遠い異國に生れた、見馴れない動物の前に熱心に立ち止まる。

▲明治廿一年五月にシヤム國帝から寄贈せられた象は、大正の今日、相も變らず偉大な體を、可哀さうに尺足らずの鎖に結はへつけられて、のそり〳〵として、僅かに人の投げ與へる藁や鹽煎餅の御馳走にありついて居る。長い例の鼻で大きな息を一吹きすれば、遠方にある煎餅はふわりと飛んで來る。象は巧に奇齒の間の自分の口へとそれを運び入れる。子供等はやんやと喜んで眺め入つてゐる。

▲大きな金網の中に、愛嬌者の猿は一番人氣を呼んで、又一番貰ひが多い。彼等は毎日食へ飽きてゐる、人參や煎餅の切はもう珍しくは無いと云つたふうに、無精をきめ込んで、手近い處のものでなければ、容易に取りにも來ない。金網の中の猿共は人間の樣に物價騰貴の味は知らない幸福者である。大きな瘤を背負つて棚の中に平和な顔をして暮して居るのは駱駝である、『馬みた樣に鞍が要らんてい、ナア、』田舍者らしいお婆さんの二人連れが斯う云つて前を通る。煎餅賣りのおかみさんが、足袋のこちくりをしながらニツと笑ふ。　駱駝は目を細そくして、坊ちやんの手にある菓子を欲しがつてゐた。

▲鳥の中では丹頂の鶴が一番立派だ

九

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

高い眞白い線の美しい體は、矢張り鳥類の王である。滑稽な駝鳥は、太いをかしな足どりで、頻に飛び歩いて居た。猪は暖い日の許に吞氣に假睡の夢を貪つてゐる。狐や狸の長屋の臭いこと、そして皆狡さうな眼をむいて、食物を投げられるのを待つて居る。

▲猛獸の中でも愛らしいのは熊である。北海道產の赤熊に、太い前足を突いてお辭儀をする。『可愛いゝナア』子供達はさう云つて、皆前へ集る。太い手を鐵格子の外へ延べて、小さな煎餅のかけらを拾ひ食ふのが、いぢらしくもあつた。兎も、カンガルーも背中を見せて皆假寢の最中であつた。これだけ一巡したゞけで、見物人の足はかなり疲れる。好奇の目を瞠つた見物人は纔々さして入口を離れない。『さうですね、日に平均千人位でせう、此前の日曜日には四千四百人程入りました。これから段々增えるでせう。』問ふまゝに、門のお爺さんは親切にかう答へた。

女學校印象記

(八)

寺小屋式の常盤松女學校

▲新しい小さい寺小屋の様な、けれども樂しい幸福な學校として、常盤松女學校を御紹介致します。場所は青山七丁目の停留場から、づつと入つた下澁谷の常盤松御料林の邊りです。見かすむ様な青々とした丘が、やんわりと暖い手を延べて、かい抱くかの様に、二階の窓からの周圍は、ほんとに繪の様でございます。

▲動作經濟を主張なさる、三角錫子先生が、矢張り熱心な其趣意に依つて建てられたのが此學校でございます。四年五年の女學校の修業年間にも、無駄が見出される、時間と勞力との經濟法により、短時間を以つて中流家庭の女子教育を、心のまゝに行つて見たならばといふ永年の先生の目的が、今かうして實現されたのであります。修業年限は本科二年、裁縫科二年、家政科一年とし、何れも尋常科卒業の女子に入學が許されてあります。又女學校入學受驗者の爲の準備教育も開けて居ります。

▲先生の得意とせらるゝ數學と國語は、先生自ら受持たれて居ります。數學には珠算もあります、作文は先生自ら、朝の三時四時に起き出でられ、山と積まれたのを一々朱筆を入れて下さる。筆が凍つて動かなくなる事もあるとか、『ほんとうに私がなほした作文は捨てないで、とつておいて下さいよ』先生は作文を返してから、しみ〴〵とかう仰有る事もありました。

▲先生はいかにも多忙で、體が三つ有つても足りない程です。身一つの中から學校の事から、家の事に切り廻して、しかも趣味の道樂が多い。鳥を飼ふ事、花を作ること、歌や小說が大お好きで、自ら率先して鏡花會などを組織なさる事。動作經濟の頭腦がいつも動いて、家の中の事でもくる〳〵見廻して考へてゐらつしやる。椽側などは必要ない、卓の下に爐が欲しい、と云つた様に、先生のお宅へ伺つた者は、誰でも便利な變つたお宅に氣がつくでせう。

▲かつて本誌に揭載された毛髮の說に同意され、第一の實行者は先生でありました。先生の意を諒とする生徒等は、競ふて櫛に掛つた落毛を集め、學校へ持參しました。今ではみどり會といふ名前まで出來て、生徒等の集めた落毛は、やがて大きな事業をしやうとして居ります。

『ナニみんな貧乏が教へてくれますんです』先生はかう云つて木綿の着物に筒袖を着て、土をいぢつてゐらつしやる。校長先生の趣味はやがて生徒に迄及んで、生徒等の小さな細長い花壇は、きれいな黑い土がたゝへて、今に何物か其下から生ひ出でやうとして居ました。粗末なから新しい校舍の中には、お下げの小さな生徒等が、裁縫臺を前にして、わき目もふらずに針の手を急がせて居ました。裁縫と手藝とは、どの科を通じても多うございます。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

洋菜と日本料理

別種の美味がある

農學博士　原　濙

□習慣を離れて

西洋野菜を日本料理の上に應用することは、隨分六ケ敷い様に思はれて居るが、私の實驗した處では存外樂に使用し得るのである。洋菜を和料理に用ひられぬのは、明かに習慣の爲めであるから、見狎れ喰ひ馴れゝば日本野菜に望まれぬ別種の美味を感ずるに至ることゝ思ふ。現にトマトーやキャベージは、殆んど用ひぬものなき迄に普及して居るが、之等も初めは妙に思はれたものである。私はトマトーやキャベージが喰べられるならば他の洋菜も喰べられるであらうと思ひ、珍らしい洋菜を料理して女中に試食させて居る。例へば生レモンをお汁の中に入れたり、酢の物、大根おろしに用ひるなど却々面白いのであるが、女中は之等のものを甘いと云つてゐる。

□私の試食した洋菜

私が料理して見て用ひられると思つた數種の洋菜を擧げると、アスパラグス（松葉獨活）リーキ（實はリークといふ、水仙の如く葉の分れた葱の如きもの、日本葱よりも匂ひ強し）二十大根、コーラビイ（蕪の如き形にて、腹部より葉の出たもの、盆栽などにも用ふ）苦萵苣（原名インデーブ）花野菜（コーリ・フラワー）子持橄欖（ブラッセルス、ストローブ）等である。而も、之等は、一般家庭に於て栽培容易のものばかりである。たゞ子持橄欖や花野菜や苦萵苣は、東京の山手では土に砂と粘り氣ある土とを混へる必要がある。

□松葉獨活とリーキ

アスパラグスは近頃折々料理屋などで椀盛にしたのを見受ける。之は五月頃になつて軟い土をかけてモヤすと白く出來るのであるが、獨逸や伊太利などではモヤさぬ青いのを食用する。此の白いのも青いのも只煮焼して食べられ、茗荷の代用として、又は獨活と同じく使用して頗る甘いものである。之は根で蕃殖させるが、種を蒔けば三四年目から收穫する。次に葱に似たリーキは尾張、三河あたりでは既に常用されて居るもので、私は葱と同じく料理して見たが何に使つても美味であつた。リーキは春蒔は秋收穫し、秋蒔は翌春收穫し得るもので栽培極めて容易である。

□和風に料理した一例

二十日大根は酢漬や三杯酢にして棄て難く、種を蒔いてから三十日で收穫が出來る。蕪のお化の様なコーラビイは、洋食では練つて肉などと一所に附合すもので味は西洋蕪に似て粘り氣がある。切る時は硬いが茹でると軟く日本料理として何にでも使へる。次に花野菜は椀盛の身に用ひられてゐる。茶碗蒸の中に入れるもよく、牛鷄肉などゝ煮れば愈々妙である。土質さへよければ栽培も困難ではなく、春蒔と秋蒔の兩種がある。子持橄欖は花野菜と共に、洋料理には上品なものとして取扱はれてゐる。之も日本料理の總てに用ひられ、茹でゝバタでいためるもよく、魚と煮るもよい。皿に盛つては、贅澤と思はれる程、形が綺麗である。

□食糧の範圍を擴める爲

苦萵苣は洋食で、萵苣のサラドとして貴いものだが、日本料理にも向く。特に酢ばいものを好む人には好かれるものである。苦い中にシャリ〳〵して軟く云ふべからざる味がある。栽培法は葉が出たら藁で卷いてモ

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

やせばよいのである。以上述べた様に、私の實驗上日本料理に應用し得べき西洋野菜は決して尠くないのであるから、婦人方は進んで洋菜を日本料理化し、日本人の食糧の範圍を擴める事に努めて戴きたい（第八回報知婦人講演會にて）

安いバタを作るには

バタが一斤一圓以上もしては、なか／＼日常には用ひ切れませぬ。此處に三分の一位の値で、滋養には變りのないバタの製法を記して見ませう。それは豚の脂の極く肉の締つた處で作るのです。元來豚の脂は牛の脂よりも熱に非常に弱いもので、體温位ゐの熱にでも直ぐ溶けますから自然消化力も早い譯です。作り方は脂身を適宜に切つて鍋に入れ、よく溶かし、粕は棄て終ひます。つまり純粋のラードを作るのです。これに椰子を擦り込めば、普通のバタのやうに黄色になりますが、椰子を入れたからとて、營養分には違ひはありませんから、その儘に用ふる方が簡單でよろしうございます。

元來バタは極く新鮮な處を用ふべきものであつて、長く保存する筈のものではありません。然し暫らく保存せる必要のある場合には、鹽を入れて練つて置きます。そして用ふる時に、入用だけ布に包んで、水に浸し、すつかり鹽氣を拔いて使ひます。

食糧研究を讀んで

愛讀者　榮子

貴誌毎號食糧研究を御掲載下さいまして、眞實に有難うございます。一般に改善致しましたならば、知らず識らずの間に、健康の術を授けらるゝ事と、厚く感謝致します。

私どもでも此の頃半搗米に致しましたが、玄米や半搗米食になくてならぬものは、胡麻鹽でありませう。胡麻は粒の儘用ひず、普通の鹽をよく炒り、その中に多過ぎる位に胡麻を入れて胡麻の炒れたのを度として火から下ろし、擂鉢にて胡麻の形のなくなる迄、よく／＼擂ります。御飯が出來上つて、櫃にうつす時に、右の胡麻鹽を適宜に入れ、混ぜ合せて置いて頂きますと、至極結構でございます。

常食の代用にもなる
植物ミルク
六回分　拾弐銭
三拾回分　五拾銭
婦人週報社取次

お化粧問答

問　追々時候も春めいて參りますが、當地は煤煙や塵埃が多いので、外出すると、冬よりも一層肌が荒れるやうで困りますが。（麹町　靜枝）

答　これから彼岸櫻の匂ひ出る頃になりますと、足は自然に戸外に向ひ、到る處雜閙して都會では塵埃や煤煙に晒される機會が多く、而己ならず春日には夏の烈日よりも却つて焼け易いものですから餘程御注意なさいませんと、お顔は冬よりも却つてザラ／＼と荒れるものでござい

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

食後の菓子

くだもの入り

松宮信子

追々暖かになつて、お客を招いたり、招かれたりするにもよい時節になりました。食後の菓子としても、お茶の菓子としても、一番味よいもの、一二種を御紹介致しませう。

□レモンパイ　これは一人前七八錢で、立派なものが出來ます。

▼材料としては、中身にレモン大一個、砂糖一合(コップ八分目)、玉子二個、コンスターチ茶匙二杯。パイの皮即ちパイプラストの材料としてメリケン粉一合、バタ中匙四杯、ベーキングパウダー茶匙二杯、鹽茶匙に四分の一、牛乳三四勺

▼パイの皮の作り方　初めにメリケン粉、バタ、ベーキングパウダー、鹽を合せて、よく手にて揉み、つぶ〳〵が無くなり、少々しこりが出來た時、牛乳を入れて、よく混ぜ、板の上にメリケン粉をしき、その上にのせ、麺棒にて薄く延ばします。これをパイ皿もしくは西洋皿の上にのせ、器なりに切り、切り屑を集めて更らに麺棒にて延ばし、パイ皿の縁の巾丈けに切つて周囲に冠れて置きます。膨れても彈けぬやうに、周りのところ〴〵に飾のやうに傷をつけ、いゝてんぴに入れて二十分位燒きます。ほんのり狐色になるを度として出します。

▼中身の入れ方　パイの皮の燒ける間に、中身の用意をします。コンスターチ、砂糖、玉子の黄味を合せて、よく練り混ぜ、別に熱湯一合五勺の中に、レモンの皮を茶匙半分位擦り込み置き、レモンは半分に切り、汁を絞り、前に皮を擦り込みし熱湯とこの汁とを混ぜ、その中に練り合した材料を溶き、中火にかけてどろ〳〵になつた時火から下ろして冷まして置きます。かうしてパイの皮の中に材料をあけ、別に玉子の白味が固くなる迄泡立てた中に、茶匙二つほどの砂糖を入れ、それをナイフで三分位の厚さに上側に塗りつけ、またてんぴに入れて中火にかけ、三十分位して取出し、冷ましてから八つ位に切つて出します。

□蜜柑の寄せ物　これは一人前五錢位で充分大きいのが出來ます。

▼材料としては蜜柑大三個、ゼラチン三枚、砂糖大匙四杯、玉子の白味二個分。

▼拵らへ方　先づ蜜柑を揉んで二つに切り、汁を絞り、これに水を割つて一合五勺位にします。その中に砂糖を入れ、ゼラチンを水に一時間位浸して置き、取上げたものを入れ、中火にかけて攪拌しながら煮ます。よく溶けたらば布巾で漉し、冷まして置きます。別に玉子の白味を固くなる迄泡立て、ゼラチンが半ば固まりかけたらば、その中に入れて、杓子で攪拌すと、とろゝのやうになります。これを型皿か茶碗に入れて、冷まします。櫻ん坊や覆盆子のある頃は、一つ二つ固らぬ先きに入れると奇麗です。これに左のカスター・ソースをかけます。

▼カスターソースの作り方　材料は玉子の黄味二つ、牛乳一合、砂糖大匙二つ、コンスターチ大匙二杯。コンスターチ、砂糖、黄味等を鍋へ、牛乳でどろ〳〵に溶かして中火にかけます。コンスターチがかへつた時に火から下ろして冷やし、その中にレモンかバニラの香料を二三滴落して、前の寄せ物にかけて出します。

ます。夫を豫防するには化粧液中、品質効顯共に第一と稱せられるクラブ乳液をお使ひになるに限ります。夫には先づお出かけにクラブ洗粉でお洗面の後、クラブ乳液を脫脂綿に付けてお顏をお拭きになり、其の上へクラブ煉白粉でお化粧を遊ばし、外からお歸りの際には又たクラブ洗粉で能く御洗面の後、再びクラブ乳液を付けてお置きになりますと、絕對に日燒や塵埃、煤煙の害が防げますのみならず、能くお顏の脂肪が除れて其の跡には皮膚の滋養分のみが殘りますから、素顏の美を增す上にも一番有效でございます。

問　お願ひ、鬢をふくらます秘訣を簡單に。

(本郷　時子)

答　先づクラブ洗粉で髮を洗ひ上げ、新らしく水を汲み、其の中へ日本名物クラブ香油を一寸落し、其水でゆすぎを掛けて御覽なさい、よく鬢がふくらんで結はれます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

青い花の國

（七）

幾美子

王の讀まれたといふのはこれなのです。

「山の上の私の花園に青い花が咲いてゐる、此の花の種子は私の兄弟の五郎さん雀といふのが、ある帝王の秘密の庭から取つて來て呉れたのでそれは曉の空のやうに美しい、不思議な力を持つてる花である。そして此の花を見て居ると知らない中に氣持が清々して來ていやないぢけた根性などなくなつて了まう。全體いやな氣持なんど起す時はないものだ。よく私の掟を聞けよ！明日はその種子を國中の男にも女にも子供にも、生れたての赤ン坊にまでも配つてつかはすから、それを植ゑて青い花を咲かすやうに、赤ン坊ならば母親が小さい手を取つて種子を蒔かせよ。してその子が大きくなつたら、青い花について話してきかせてやらねばならぬ。これは名々が自分の種子を自分で蒔かなければいけない、決して他人に頼むではいけない。若し植ゑる地面を持つてない者があれば、道傍でも、壁の裂け目でも・古箱の中でも金魚の硝子鉢の中でも、桶の

中でも、何人の畑でも、庭でも空いた所がありさへすれば何處へでも構はずに植ゑていゝのである。けれど決して他人に頼むではいけない、自分で自分の種子を蒔かねばならない。そして來年、青い花が咲く時分、私は國中を巡幸して賞與をやる。これが私の法度である。」

といふのでしたが、王の涼しい聲が終つた時、

「だが我々の中、誰かが若しこれに叛く事があつたらどうなる事だらう。」と、早速いぢけた者どもが、うめき聲を出しました。

すると又、

「そんな事を考へる時ではない！植ゑやう！」といふ聲が響いて來ました。

＊　＊　＊　＊　＊

王のお側に居るものが、

「王樣、かういふ御布告を御出しになりましたら、大きな、牢屋を早速に御建て增しにならなければいけませんでございませう。」

一四

「眞實に王樣、罪人が數へきれない程出るでございませうから—」

「して牢屋を御こしらへになるといたしますれば、人民から澤山の御金を御とり立てにならなければいけませんでございませう。」

などゝ代る代るに申し上げましたが、王樣は「まあ、青い花が咲く時まで待て」といふ仰せばかりでした。

あくる日から子供も大人も外に出て土を掘りました今迄働いた事のない酒飲や、なまけ者や、盗人までも暗い穴のやうな家の隅つこから出て來て日向で働くやうになりました。

「とんでもない事をこん度の王樣はおつぱじめたなあ」

「さうよ、煙草でもふかして横になつて居られやしないや。これぢや。」

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

手紙（九）

渡邊たみ子

無意識に豫期せずに人を誘惑したと云ふのは、語を換へて申しますと、とりもなほさず「おもはれる」と云ふ事で御座います。

おもはれると云ふ事を罪の一つと數へるのは、或は私の發明なのかも知れません。思ふのは向ふの勝手です、愛の對象を選んだのは其の人の自由です。選ばれた者に何の責任が御座いませう、從つて何の罪が御座いませう。とは思ひながらも、あらゆるものに對して想像を逞しくする性癖からとは云へ、路傍の人をつかまへて舞臺の上の俳優視して不用意に顏を瞻めたり、振り返つて見たりした自分のはしたなさを顧みました時には、自然と顏が赤くなつて、冷汗の流れるほどの恥を感ずるので御座いました。

かうした場合、若しも林さんが私の憧憬して居るやうな理想の男性であつたとしたら如何でせう、洗錬された、美しい言語と文字によつて表はされる謎を直に解いて、甘んじて此の身を捧げる事が出來たのでせうか。

いゝえ、いゝえそれは死んでも私には出來ない事だつたので御座います。たとひ其の人が世界にたつて一人と云ふ程の人格の高い　そして貴い人で御座いませうとも、何物にも換へられぬ處女の魂の鍵を渡す事は到底出來ないのですから。

況して何の根底もなく、昔の御姫樣が御花見などの際に殿御を見染めて、手に持つた扇子をうつかり落とすお芝居の戀見たやうな戀をすると云ふ事さへ、男らしくもないと侮蔑せずに居られないやうな其の人ですもの業平のやうな光氏樣のやうな容貌や、匂ひの高い香水や、お金に代へた贈物などでは、どうして水晶を以て任じて居る心を溶かす事が出來ませう。

隣り同志の間に起つて居る斯うした葛藤の事を御存じなのか御存じないのか、土曜の午後は定まつた樣に御見えになつた貴方は二月一ぱいどうしたものか一度も御出でになりませんでした。

燃え立つやうな、緋毛氈に、小さな一双の金屛風、桃や白酒の香が人の心をそゝるやうにほのめいて御雛樣を飾つた私の居間は、細やかな美しさで充たされました。去年の雛と今年の雛と少しの變りもないのに、こゝに眺めて居る此の國は何と云ふ變りやうであらうとしみ〴〵思ひめぐらさずには居られませんでした。單純だつた少女から一足飛びに若い女の仲間入りをしたやうに複雜にはたらく自分の心を瞻めますと、悲しい程寂しく、思はれるのでした。淋しい、たよりない、果敢ない思ひに充たされた此の肉體は、嫋々と消えて行くかの樣な氣がしました。

自分自身で造つた主義と申すのでせうか、理想と名づけたらいゝのかわかりませんが、狹い小さな型の中に籠もつて、限りもなく深く廣く延びて行く感情をも仕舞ひ込んで、動きの取れぬやうに囚へられて居る今の私の此の有樣は、何と云ふみぢめな姿であらう、思はね人に思はれて、それでそれに報いる事の出來ない感情が、たとへば追はれて逃げて、逃げ場を見出したやうに、或の場所に向つて走つて行く事も、あり〳〵と知つて

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

居ながら私の主義？はそれをどうする事も出來ない、押へて止まる感情ではなし、感情に動かされる主義ではなし、道理で審く事の出來ない、そして兄はもとより嫂にも親しい友のA子さんやK子さんにも話す事のできない錯綜した此の心持を、一年ぶりでまみえたお雛樣の前に訴へでもするかのやうに、內裏樣や官女や五人囃などをながめて居ました。

「お雛樣はね、此室に飾つてあるの、奇麗だよ、君」可愛い聲がきこえるが早いか、襖はすつと開きました。見ると浩ちやんから、久留米絣の羽織の衿を引つ張られて迷惑さうな顏した貴方が這入つて來られます。

「ね、ほら、奇麗でせう、明後日は御節句だから御馳走を上げるんだつて。あ、僕、母樣からおやつ頂くのを忘れて居た、君此處に待つて居たまへよ。」

パタ〳〵と小さな足音が廊下の彼方に消えた時、貴方はつか〳〵と雛段の傍に御進みになりましたが、間もなく坐つて居る私には目もくれず、さつさと引き返して室外に出て御仕舞ひなさいました。

涙に曇る眼を上げて、ぢつと御後姿を見送つて、振り返りもせず襖を閉め切つた貴方を、何故か怨めしく思はずに居られなかつたのです。

あんなに仲よしの御友達だつたのに、何と云ふ變なそぶりなのであらう。あれも云ひ度い、これも御話したいと思つてるのに、むづかしい顏して物云ふつきほもないやうな彼の態度、何か怒つてゞもいらつしやるのか知ら。清い純な友情の外に何の曇りもない私等の間に、怒り怨み憎しみなどの暗い影さす事はない筈である。それなのに、

「精さんはあんまりだわ、隨分だわ」

と云ひたいやうな氣がして、そして又無邪氣に跡を追ひかけて思つた通りを云はれぬとは、自分も亦、變ではないかと、われながら不審しくも考へられるのでした。私は立上がつて今しがた貴方が御立ちになつた處に佇みました。そして思はず

「おや」

と云ひました。雛段の上に今まで其所になかつた一つのものが目にふれたのです。

讀者から

▲四ッ谷渡邊孝子樣から「春雨しめやかにそゝぎ、えも云はれぬ長閑さを覺え申候折柄、いよ〳〵御機嫌よく勇ましく渡らせられ追々御繁榮に向はせられ候事、限りなく御うれしく御悅び申上候。毎回の週報にて尊き御高見に接し、物には鈍きこの心さへ燃え、血は湧きたぎるを覺え申候ていつも待ちわび愛讀いたし居る次第に候。家にのみ引籠り勝ちの身は、あまり廣く交際もなく、讀者の紹介さへ務めず御許し下され度候。この度主人同僚の御夫人御紹介申候。何卒御發送下され度。なほ〳〵折角御自愛、わが婦人社會開拓のため御努力願はしう存じ上げ候。

▲富士山麓の一小村にて愛讀者から「山里もいつしか暖かき自然の御神のみめぐみに浴して、めつきり春らしくなりました。御同人樣相變らず御熱心に御指導下さいまして、僻地にある身に、只管感謝いたし居ります。物價騰貴はこの田舍に迄及んで、大根一本五錢、午蒡一本二錢五厘といふめづらしい値を見せて居ります。その割に百姓の生活も樂ではなく、相變らず汲々として、芋澤山のしろ煮に鼓腹を肥し居り候。」

生徒募集

家政部（四月又ハ九月入學ヲ許ス）
裁縫部、手藝部、實業部
土曜日曜部、手藝講習部
（以上各部共每月入學ヲ許ス）
個人敎授

詳細郵券三錢要ス
東京市麴町區上六番町七
私立 大妻技藝學校
電話番町一二二〇番
振替東京三一六〇九番

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

口東宮の全國御巡遊　東宮殿下には愈々明春を以て滿十八年に達せられますに付、來年四月御成年式御執行後、向ふ二箇年に亘り數回に内地樞要の地は勿論、朝鮮臺灣の各地を御巡啓相成り、親しく民情を御視察遊ばさるゝ由。

口日光御用邸の改築　聖上皇后兩陛下の夏季行在所たる日光田母澤御用邸改築の爲め、内匠寮の高橋技師は二十二日同地に出張檢分を遂げましたが、右工事は愈々三月早々着手して、今夏兩陛下の行幸啓迄に大體の基礎工事を仕上げ秋季より建築に取掛る見込みとの事です。

◉露獨講和の條件　二月十九日露國勞農政府は、獨逸の提出條件に屈伏し、條約に調印を承諾しましたが、その講和條件として傳へられるものは大體次の如きものです。

一、露國勞農政府は中歐同盟國（獨、墺）に於て革命を煽動しない事。

二、勞農政府はウクライナ、及び芬蘭の内政に干涉せぬ事。

三、勞農政府は獨逸に對し一定の援助を與ふる事。

◉駐露大使館引揚　露獨單獨講和が成立し、獨逸の勢力は露都に侵入せんとして居ます爲め、二月十九日より三日間協議を重ねた結果、夫々露都を引揚げ本國に歸還する事となりました。

◉内田大使の一行　聯合國大公使引揚決定したれば、我が内田大使も館員を引連れ、二月廿三日露都發の豫定と報ぜられましたが、其後の情報に依れば未だ露都を引揚げない樣でありますす。内田大使は約二十日間を費して哈爾賓まで來り、哈市に於て、政府の訓令を仰ぐ事になつて居るとの事です。

◉駐米大使は石井子　曩に賜暇歸朝したる佐藤愛麿大使は辭職の意志がありましたので、廿五日其後任として石井菊次郎子爵の任命を見ました。石井子は昨年特派大使として渡米し、日米共同宣言の協定を爲された人で、子の駐米大使内定に對する米國官民の意嚮は、大層好ろしいといふ事です。

◉支那總理の更迭　支那の王士珍總理は、十九日辭表を馮總統の許に提出しました。辭職の原因は詳かでありませんが、段祺瑞一派の運動に依るものらしく後任總理として廿三日熊希齡氏の承諾を見ました。

◉地中海遣艦の活動　地中海の我艦隊の一部は運送船の護送任務從事中、二月十二日午後一時某地點に於て、敵潛水艇の襲擊を受け直ちに之を逆襲し相當の効果を擧げ、又他の一部隊は二月十九日午後五時十二分某地點に於て敵艇二隻を攻擊し、確實なる効果を納めたといふ事です

◉聯軍慰問と日本デー　江原素六翁を委員長とし日疋氏外三名の代表者を渡米せしめた聯合軍慰問部の事業を助ける爲め、二月廿六日聯合軍慰問事業婦人後援會は組織されました。同會は女子青年會の河井道子氏委員長となり、花の日會の嘉悦、吉岡、櫻井三女史、矯風會の久布白落實子、婦人教育會の山脇房子、婦人教役者會の古田とみ子等に依り成るものでありますが、五月上旬招魂祭の日をトし、「日本デー」と稱して、市内各區で花とエハガキを賣り、其收益金を慰問事業の資金に贈るのださうです。

◉ハ翁櫻花に憧る　二月廿七日發歸米の途に就く筈であつたヘーテー翁は、最近の東京生活が大いに氣に入り、再び日本に來る事は出來ないのだから、櫻の花を見せてほしいとの熱心な希望に依り、四月下旬まで滯京する事となりました。

◉田尻院長の辭職　會計檢査院長子爵田尻稻次郎氏は、今回專ら財政經濟の研究と育英の業に從ふ爲め、二月二十五日辭職を御聽許されました。後任は同院第二部長中隈敬藏氏が任命されました。

◉外國語學校の問題　校名改稱に反對し成功した外國語學校生徒校友會は、更に同校長村上氏を以て校長の器に非ずとして其辭職を迫つて居りましたが、最近に至り文部當局は適當の時期に於て校長の辭職を決行させるとの言明を發したとの事で問題は一時鎭靜の體です。

◉別府に研究所　京都帝國大學では九月の新學年より地球物理學講座を新設する事となり、地質學及び氣象學の特別研究所は既に準備調ひましたが、九州別府温泉に火山温泉の特別研究所を設立せんと、同講座擔任教授志田理學博士は過般同地に出張調査されました。

◉公設市場の議進む　東京商業會議所にては一月以來公設市場設置に關する協議を重ねて居りましたが、近く愈々議定案を作成し東京市に廻付する運びとなり、市の協賛を經れば遠からず實施されるとの事です。公設市場準備會の理想としては、市内十ケ町に一個位の設置を必要としましたが、差當り一區一箇所巾一間長・十五間の永久的木造建物を新設し、之を十箇の店に仕切り、一ケ月十圓の店賃で生

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

產者と小賣業者とを問はず貸與する事とし、魚、獸、鳥肉、米雜穀、野菜、果實、味噌、醬油の類を販賣せしめ、賣價は各區とも一定し理事者立會ひの上で出來る丈安價にするとの事です。右市場建築豫算は二百七十萬圓で市の經營とし、建物の出來る迄は社寺學校等を利用して成るべく速に實施されるであらうと申します。

◎村役場で米の安賣　東京府下高田村の柳下村長以下有志は、米價騰貴に因る生活難を救濟すべく、同村高田倉庫會社に交渉して、關東米五千俵を一圓に四升で安賣する事を初め、二月廿四日の日曜日に第一回を實行しました。此外女子商業學校と花の日會と協同で、同樣の計畫を立てられると云ひ、報知新聞社でも野州米の安賣を開始しました。

◎東京の窮民十三萬人　警視廳が調査した處に依りますと、東京市內の貧窮民は十二萬九千四百人であつたと申します。調査の標準は、一人で月收九圓以下、三人で十七圓以下、五人で廿圓以下といふのでありました。物價騰貴の今日、此の窮民を救濟する事は至要にして而も困難な事業でありませう。

◎棄兒が多い　東京市內の棄兒は每月三名平均位でありましたが、本年に入つてからは遽かに增加して一月中男女兒各五名宛、二月には半ば迄で五名に達しました。下層社會に生活困難の者漸く多きを語るものでありませう。

◎工場騷動の續發　豫てから不穩だつた赤羽の日本製麻會社職工六百名は、二十日に至り會社より一先づ解雇されましたが、板橋警察署長等の調停に依り、會社は無條件にて解雇を取消して、職工は廿二日より復業しました。浦賀船渠會社の職工六千名は生活困難を理由として三割の增給を會社に要求し容れられぬので廿一日より同盟休業しましたが紛紜の結果會社は幾分の增給を承諾して廿五日より就業しました。

* * * * * * * * * *

個人消息

▲高橋さく子　名驛長として知られたる東京驛長高橋善一氏夫人さく子は、廿六日急性肺炎にて逝去、享年五十九歲。

編輯室より

▲物價騰貴、國際間の密雲等、たゞならぬ鬱陶しさを覺える中にも、三月は來て、雛の祭はのどかな光りを、人の心に投げかけてくれます。雪洞のほかげに、雛段の夜半の舞ひを見たさに、侍夜しやうとして、いつしか雛壇の下に甘き眠りに入つたといふ昔の人の幼物語などを聞くのもうれしいことです。

▲久留島先生の「人形と子供」は、時節柄特に家庭で考へて頂きたい問題でございます。

▲植物ミルクの發明者吉川巖氏の「新食物に就ての研究」は、御熟讀の上、早晚來る食糧問題に就ての準備の參考とされたら、幸ひとぞんじます。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財產調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依賴に應じ、親切と誠實とを以て其の任に當ります。但しこれは依賴者が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜水曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內（電話番町四五六六番）

人事相談所

婦人週報
（每週金曜發行）

定價表

△壹部金五錢（郵稅共）
△一ヶ月（四部又は五部）金二十錢
△三ヶ月（十三部）金六拾錢
△半年（廿六部）金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢
△外國一年分金參圓

廣告料

△特等（表紙の二、三、四）金參拾圓
△壹等（表紙の三、白紙前付）金廿五圓
△貳等（色紙の表側）金廿貳圓
△參等（色紙の內側）金貳拾圓

注意

▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼發行印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

海老名彈正先生序文

須藤曉風著

僞らざるの續篇

眞生活

四六判百餘頁　定價貳拾六錢　郵稅四錢

著者は純然たる商人である。曩に「僞らざる記」を著はして、其の半生の闇黑生活より脱離して信仰に入りし徑路を告白した。此書は著者入信後に於ける信仰生活の實驗を率直に披瀝せるもので、前者が倫理の記念とすれば、之れは恩寵の記錄である。志道者を益するものすくなくないであらう。（新人評）

靈的生活に入らんとする者にとりて良案內と謂ふべきである（護教評）思想豐富、文章明解誠に有益なる快著なり。（基督教世界評）牧者教師にあらざる氏の經驗は却つて一般の人に共鳴を與へて光りに導く手引となる事は必ずであります。（婦人週報評）

發行所　東京京橋區銀座尾張町　警醒社書店　振替東京五五三番

シンガー裁縫院　生徒募集

●和洋服刺繡（東京有樂町一ノ五）
●ミシン專修
●毎月五日迄入學

私立

女子美術學校

東京市本郷區菊坂町（小石川二二一四番）

裁縫、日本畫、西洋畫、刺繡、造花、編物　各科

寄宿舍ノ設備アリ

私立

佐藤高等女學校

本科　一學年　八十名
　　　二、三學年　若干名
實科　一學年　四十名
　　　二、三學年　若干名

生徒募集

東京

女子醫學專門學校　生徒募集

○募集定員第壹學年壹百名○入學資格高等女學校卒業
○入學願書提出期限三月三十日限
○詳細ノ規則ハ郵券參錢ヲ要ス

東京市牛込區市ケ谷河田町　電話番町二〇一九、二九九七

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

產者と小賣業者とを問はず貸與する事とし、魚、獸、鳥肉、米雜穀、野菜、果實、味噌、醬油の類を販賣せしめ、賣價は各區とも一定し理事者立會ひの上で出來る丈安價にするとの事です。右市場建築豫算は二百七十萬圓で市の經營とし、建物の出來る迄は社寺學校等を利用して成るべく速に實施されるであらうと申します。

◉村役場で米の安賣　東京府下高田村の柳下村長以下有志は、米價騰貴に因る生活難を救濟すべく、同村高田倉庫會社に交渉して、關東米五千俵を一圓に四升で安賣する事を初め・二月廿四日の日曜日に第一回を實行しました。此外女子商業學校と花の日會と協同で、同樣の計畫を立てられると云ひ、報知新聞社でも野州米の安賣を開始しました。

◉東京の窮民十三萬人　警視廳が調査した處に依りますと、東京市内の貧窮民は十二萬九千四百人であつたと申します。調査の標準は、一人で月收九圓以下、三人で十七圓以下、五人で廿圓以下といふのでありました。物價騰貴の今日、此の窮民を救濟する事は至要にして而も困難な事業でありませう。

◉棄兒が多い　東京市内の棄兒に毎月三名平均位でありましたが、本年に入つてからは遙かに增加して一月中男女兒各五名宛、二月には半ば迄で五名に達しました。下層社會に生活困難の者漸く多きを證るものでありませう。

◉工場騷動の續發　豫てから不穩だつた赤羽の日本製麻會社職工六百名は、二十日に至り會社より一先づ解雇されましたが、板橋警察署長等の調停に依り、會社は無條件にて解雇を取消し職工は廿二日より復業しました。浦賀船渠會社の職工六千名は生活困難を理由として三割の增給を會社に要求し容れられぬので廿一日より同盟休業しましたが紛紜の結果會社は幾分の增給を承諾して廿五日より就業しました。

個人消息

▲高橋さく子　名郡長として知られたる東京郡長高橋義一氏夫人さく子は、廿六日急性肺炎にて逝去、享年五十九歲。

編輯室より

▲物價騰貴、國際間の密雲等、たゞならぬ鬱陶しさを覺える中にも、三月は來て、雛の祭はのどかな光りを、人の心に投げかけてくれます。雪洞のほかげに、雛段の夜半の舞ひを見たさに、侍夜しやうとて、いつしか雛壇の下に甘き眠りに入つたといふ昔の人の幼物語などを聞くのもうれしいことです。

▲久留島先生の「人形と子供」は、時節柄特に家庭で考へて頂きたい問題でございます。

▲植物ミルクの發明者吉川[illegible]氏の「新食物に就ての研究」は、御熟讀の上、早晩來る食糧問題に就ての準備の參考とされたら、幸ひとぞんじます。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の惱みに泣める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財產調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依賴に應じ、親切と誠實とを以て其の任に當ります、但しこれは依賴者が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい、面會時間は日曜木曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社内（電話番町四五六六番）

人事相談所

婦人週報
（每週金曜發行）

定價表

△壹部	金五錢（郵稅共）
△一ヶ月（四部又は五部）	金二十錢
△三ヶ月（十三部）	金六拾錢
△半年（廿六部）	金壹圓拾錢
△一年	金貳圓廿錢
△外國一年分	金參圓

廣告料

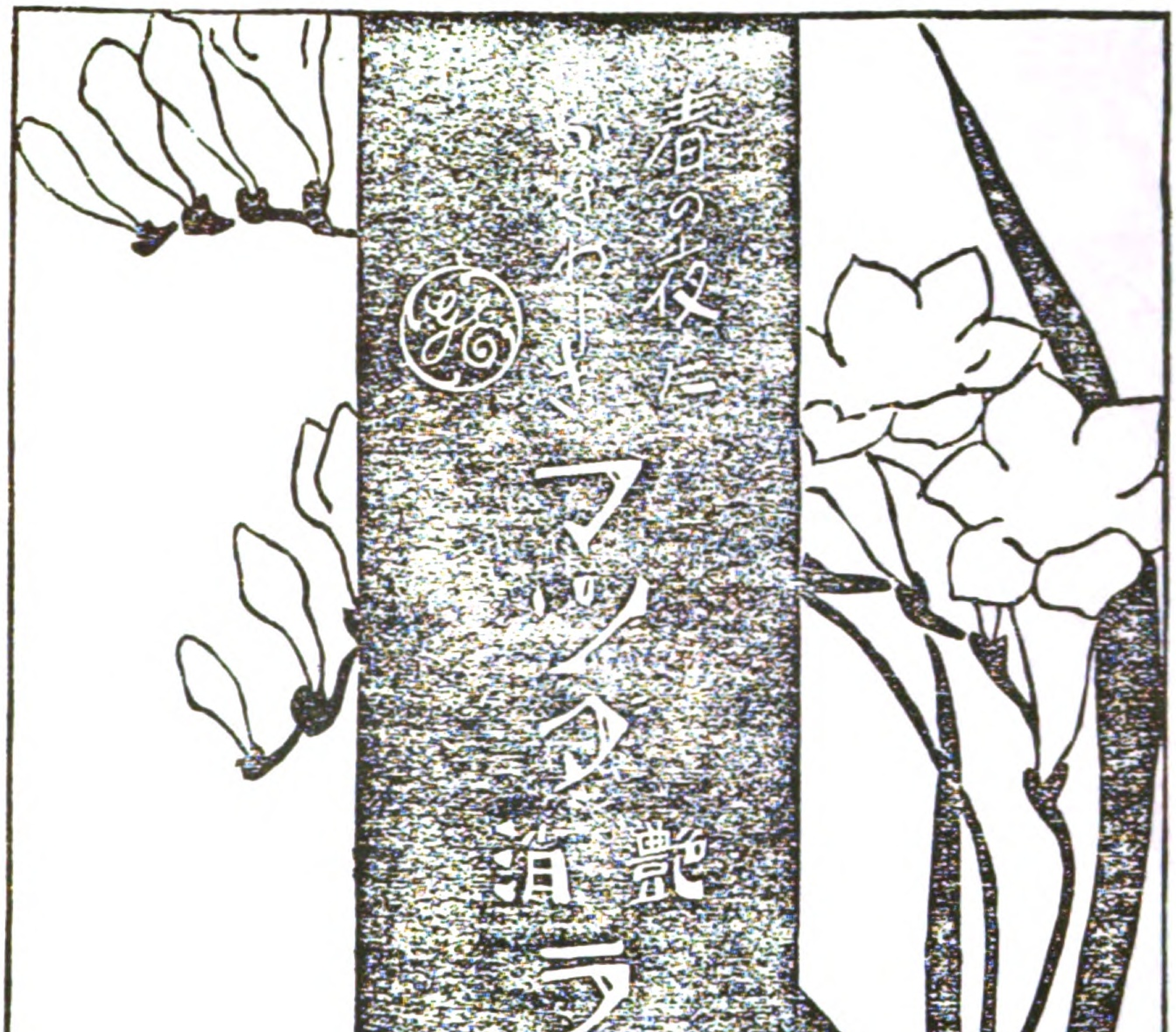
△特等（表紙の二、四）	金參拾圓
△壹等（表紙の三、白紙前付）	金廿五圓
△貳等（色紙の表側）	金廿貳圓
△參等（色紙の内側）	金貳拾圓

注意

▲御注文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼發行印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA